



保護者研修
コミュニケーション支援

こども発達支援センター風



コミュニケーションの発達

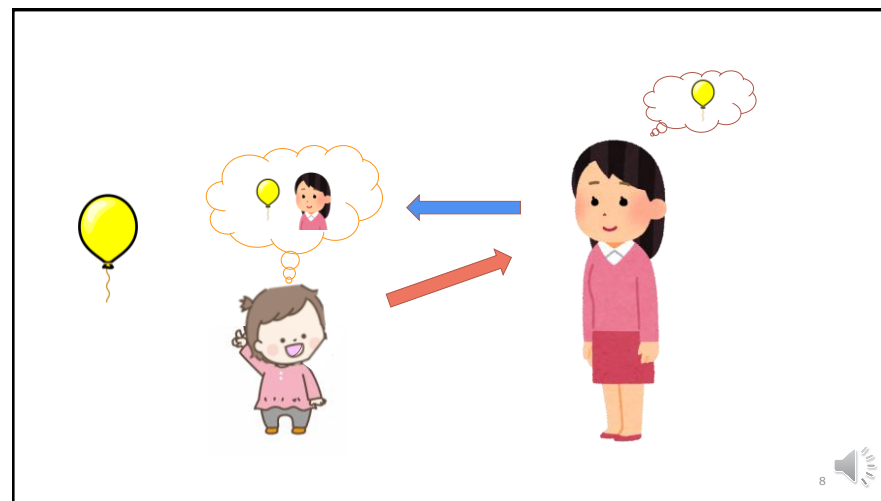
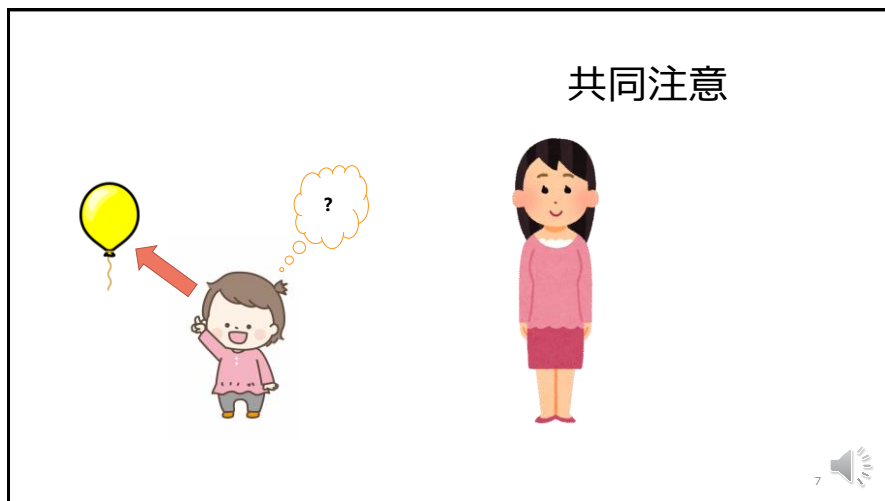
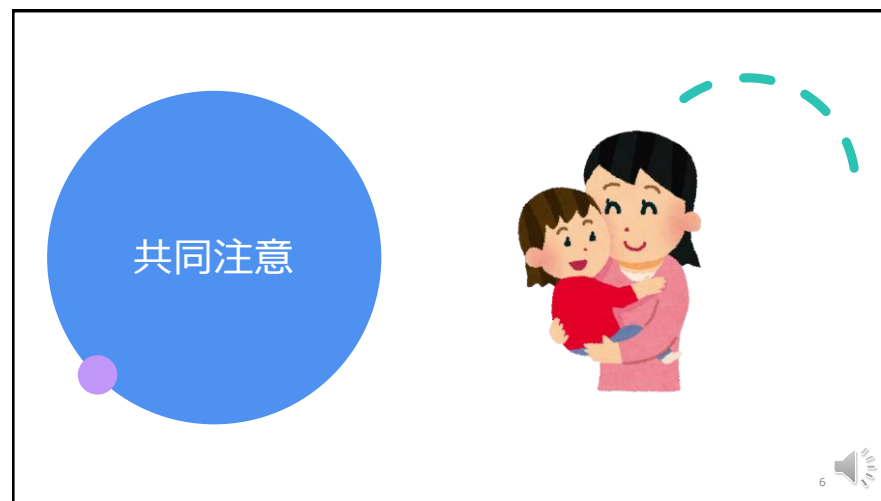
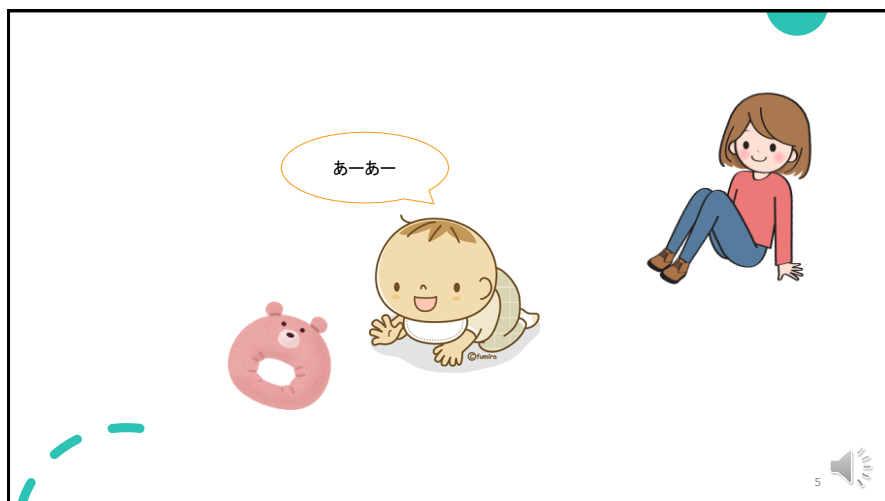


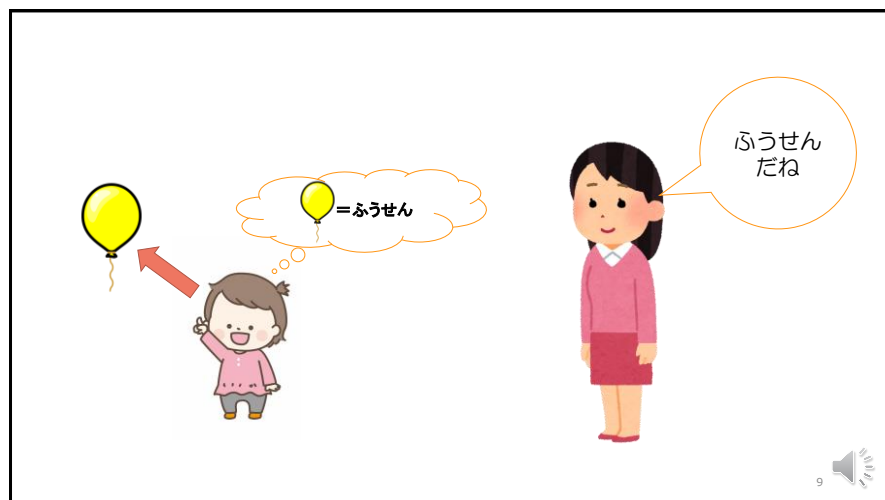
生理的欲求
泣く
「おなかがすいた」「おむつが気持ち悪い」



意思伝達
赤ちゃん「あーあー」
お母さん「なに？」







前言語の段階（理解）

- 自分の名前がわからなかったり、言われた物を持ってこれない
 - 状況の理解が難しい
 - 「決まった場面ならできる」ことがある
 - 絵や身振りの理解が難しい
 - 視線や発声、手さし（指さし）、相手（大人）の手をひっぱるなどの方法でコミュニケーションをしようとする
 - 相手（大人）の反応を楽しみ様子も見られる
 - 模倣がみられる
 - 生理的な欲求（眠い、暑い・寒い、お腹がすいているなど）がコミュニケーションに大きく影響する
 - 要求がみられるものの、はっきりしていないこともある
- 10

単語がわかる段階

- 状況と無関係に物の名前が理解できる
 - 見えないところの物を、ことばで言われて持ってくるができるようになる
 - ことばを模倣したり、自分から話し始めるようになる
 - 要求や報告の表現が増えてくるが、会話は難しい
- 11

文がわかる段階

- < 2 語連鎖 >
 - 周囲からの話しかけはかなりわかるようになるが、わからないと無反応になる
 - 会話は決まったことなら応じることができるが、やり取りは難しい
 - < 3 語連鎖以上 >
 - 簡単な会話ができ、絵本やテレビなどの物語にも関心を示す。近い過去のことなら記憶していて経験を話すことができる
 - 自己の行動コントロールが徐々にでき始める
 - 説明能力が向上し、ことばで物事が考えられるようになり、内容や話し方を調整しながら人と会話ができるようになる
- 12

コミュニケーションとは・・・

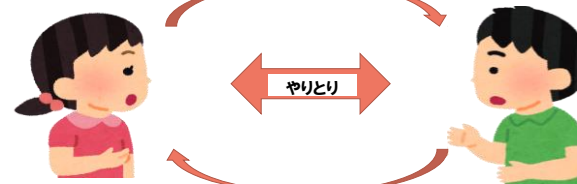
- ・他者にメッセージを伝える（表現）
- ・他者からメッセージを受け取る（理解）
- ・「伝え合う」という相互作用（やり取り）



13



メッセージを伝える
（表現）



メッセージを受け取る
（理解）

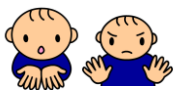
言語コミュニケーション(ことば・文字・手話・テクノロジーなど)
非言語コミュニケーション(身ぶり・視線・表情・しぐさ、声のトーン、距離など)

14



コミュニケーションの機能

要求・拒否



報告



対人・注意喚起



自己調整



思考



15



コミュニケーションが苦手とは・・・

- ・相手に自分の意思をうまく伝えられない
- ・相手の意図がうまくみ取れない
- ・話しことば以外のコミュニケーションが難しい

16



相手に自分の意思をうまく伝えられない

話しことばがあっても、相手との意思疎通がうまくいかない

- 一方的（相手の反応には頓着しない）
- オウム返し
- 独り言
- 正直すぎる表現（相手の立場に立って考えることが苦手）
- アクセントや音量 など

17



相手の意図がうまく汲み取れない

- ことばの発達が遅れることもある
ことばだけでのコミュニケーションが難しい
- 聞こえていても意味が通じていない
ことばの再現はできるが、意味を理解していない
耳からのことばを理解するのが難しい
- 皮肉や冗談が通じず、真に受けしてしまう
字義どおりに捉えてしまう

18



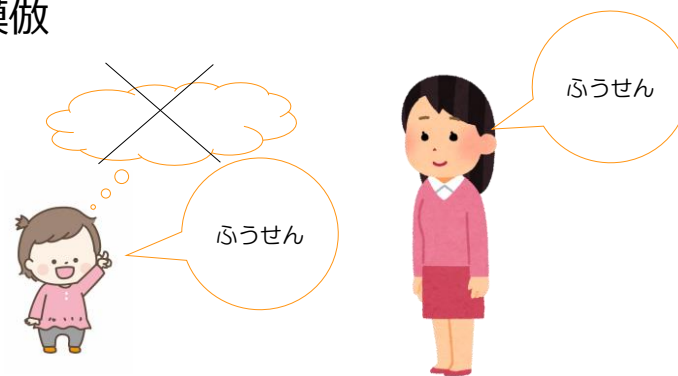
ことばの表現



19



音声模倣



20



話しことば以外のコミュニケーションの特徴

- 身振りや指さしがうまく使えない
- 視線を使ったコミュニケーションがうまくできない
- 言外の意味や暗黙の了解事項、話の文脈などの理解が難しい

→「空気が読めない」

21



比喩・皮肉・冗談



22



うまくコミュニケーションできないと

- 意図が分からず、注意されたり、制止されたり、叱られたら混乱する
- 自分の知っていることや、聞き取れた言葉から何とかしようとする→聞き違いや勘違い
- うまく伝えられないために、黙り込んだり、行動で表そうとする
- 分からないことが続くと、精神的に疲れてくるので、なるべく負担を減らそうとする（結果的に、同じパターンを繰り返す、変化を好まなくなる）



コミュニケーション
の支援



こどもたちは困っている



何故、困っているのか

- 場面の色々な情報を集めて臨機応変に考えることが苦手（中枢性統合の弱さ）
- 見たものに引っ張られたり、自分の考えにとらわれてしまいやすい（独特の注意の向け方）
- 色々なことを同時にすることが苦手（実行機能の困難）
- 過去はしっかり覚えているが、未来を想像することは難しい
- 外から観察することは得意だが、理由を説明することは苦手
- 心の理論の弱さ

大事なことは

その人が「自己肯定感をもって生きていく」ことができるように、より効果的なコミュニケーションスキルを、できるだけ視覚的な方法を用いて教える

支援に必要なこと

- 環境を整える
- こどものことをよく知る
- 伝え方を考える（分かりやすい方法）

環境を整える

こどもが安心できる環境を整える

- 環境の意味や「何をすればいいのか」を分かりやすくする
- 見通しが持てるようにする
- 本人の出来るところから

安心があってはじめて
学ぶことができる



こどものことをよく知る（評価）

- 大人の理想ではなく、今のこどもの力を客観的に見る

目の前のことではなく、10年後、15年後のために、今、できるだけの支援を積み重ねることが大切



コミュニケー
ション
表現の支援



31



どんな手段で表現する？

- 適切な要求の手段 **を知らないと**
→ 直接取る、力づくで取る、あきらめる
- 適切な拒否の仕方 **を知らないと**
→ 泣く、投げる、逃げる、自傷、他傷
- 不安を適切なことばで表現 **できないと**
→ 不適切なせりふ、質問
- 特定の相手・場面で表現
→ 他の場合には不適切な行動、あきらめる



自分の意思を伝えてもらいたい

- 無理なく伝える伝達手段を選択し、複数の手段を併用する
- 潜在する伝達内容を見つける
- 伝達したくなる場面を設定する
- 伝達の機能や内容を広げる（援助要求・相談スキルなど）
- 気持ちの表現を支援する

33



表現の手段

- 直接的な行動（連れて行く）
 - 身振り
 - 物を使う
 - カード
 - 文字
 - サイン（手話・マカトン）
 - 話しことば
- ※「今、どのようなコミュニケーションスキルを持っているか」
「そのスキルをどのような場面で使えるか」



注意喚起



視覚的にわかりやすく



35



欲しいものがあるときには

PECS（絵カード交換システム）



36



困ったときには

リマインダー（場面での手がかりのカード）



場面にあった言葉



あったか言葉・ちくちく言葉



39



目標（自発的なコミュニケーション）



- 言語だけでなく、視覚的な手がかり、カードの使用、身振りなど本人が使える方法
→ 大切なのは“自発”



表現への支援とは

- 単に言語スキル（正しいことば・豊富な言語）を教えるのではなく、

コミュニケーションスキル（実際に役立つ、意志を伝える力）を教えるということ

- 般化：場面や人が違って使える



表現への支援で大切なこと

「伝わった！」実感がもてるようにする
（受け手はすぐに応え、本人に分かりやすい反応で結果を感じられるようにする）

コミュニケーションへの意欲を育てる
（成功体験を積み、「伝えたいいいことがある」と気づけるようにする）



コミュニケーション
理解の支援



43



もう一度考えてみてください

- ことばで言ったら分かる
- 「ろうかに行くよ」と言われたら一人で行ける？
- 言葉以外のサインは出ていないか？
- 他の人の動きを見て行動していないか？
- 限定的な内容と場所での理解ではないか？



意図を受け取ってもらいたい

- 視覚的な支援の活用
- 情報（特に聴覚情報）を伝える際の一貫性
- 直接話法で伝える
- 肯定的な表現
- 必要なことをその場で本人にわかる方法で
- 本人が興味を持てるように
- スモールステップで

45



視覚的指示・手順書

待つ椅子



帰りの手順

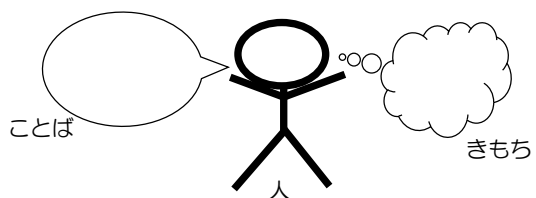


46



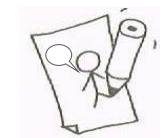
コミック会話とは

- 会話を線画であらわしたもの
- 絵によって、会話のやりとりを示し、コミュニケーションを分かりやすくする



コミック会話

- 報告：あったことを話す、伝える
- 説明：今していることを話す
- 計画・予告・可能性：先のことを話す
- 人の言動を明確にし、気持ちに注目する



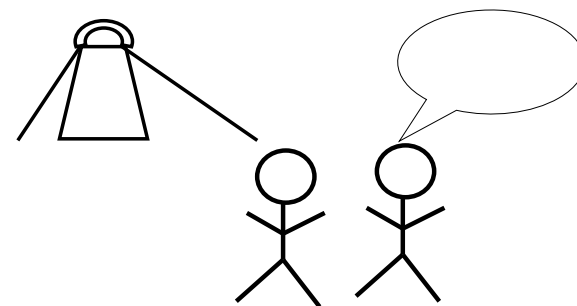
コミック会話



- 「いつ」「どこで」の情報を特定してから話す（この2つの情報が記憶を呼び起こすのを助ける）
- 普段から、日常会話や世間話、嬉しかったこと・楽しかったことを話し、コミック会話によりイメージを作っておくとよい
- →「会話が楽しい」と思える
- →ネガティブな内容でも「話したい」という思いにつながる



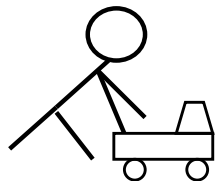
日常会話、世間話、報告（描きながら）



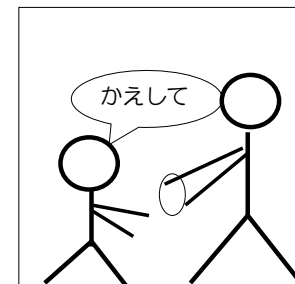
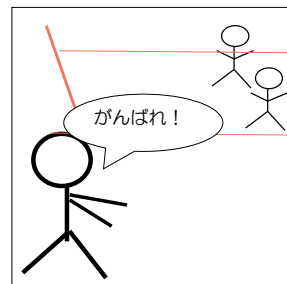
どこ、だれがいた、なんといった



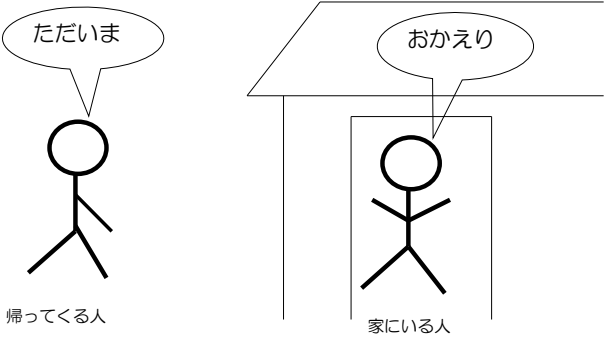
真意



よりよい行動



関係理解 (挨拶)



ただいま

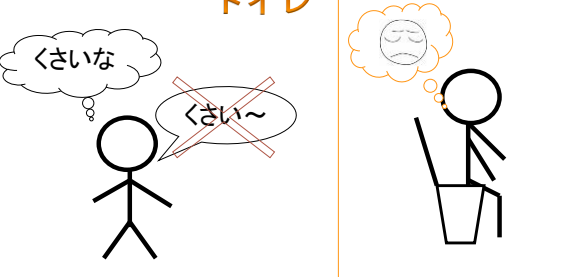
おかえり

帰ってくる人

家にいる人

思うのはしかたないけれど 言われると傷つく...

トイレ

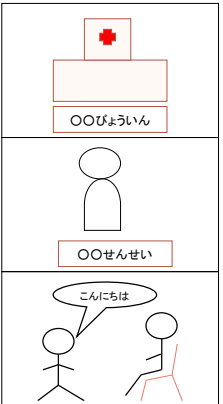


くさいな

くさい~

くさい

スケジュール セリフ入り



OOびょういん

OOせんせい

こんにちは

振り返り・選択肢を使って 誰と・何で・気持ちは？



あそび

こまる

とてもたのしい

やまもとさん

おまわり

コミック会話 (注意!!)

- コミック会話は、会話を楽しむためのものです。刑事や検事のように聞き取りのためのものではないので気をつけてください。



会話の見える化

- パソコンを使って交代で文字情報による会話
- チャットで会話の流れを見える化
- ゲームの通信機器
- 辞書
- The CAT-kit (感情のコントロールと自己認知のトレーニング) など



ソーシャルストーリー

みんなで分ける

わたしが持っているものを、みんなに分けてあげることは大好きです。みんなの喜ぶ顔、わたしが分けてあげることが大好きです。

わたしの得意なことは、お友達と遊ぶことです。

自分の名前を大声で分けてあげると、みんなと遊ぶことができます。

わたしの名前を分けてあげると、みんなと遊ぶことができます。

みんなと分けるのは、とても楽しいことです。

1ばん、じゃなくても、だいじょうぶ

わたしのまわりには、たくさんのお友達があります。みんなと遊ぶのは、とても楽しいです。

わたしのまわりには、たくさんのお友達があります。でも、お友達と遊ぶのは、とても楽しいです。

わたしのまわりには、たくさんのお友達があります。でも、お友達と遊ぶのは、とても楽しいです。

わたしのまわりには、たくさんのお友達があります。でも、お友達と遊ぶのは、とても楽しいです。

わたしのまわりには、たくさんのお友達があります。でも、お友達と遊ぶのは、とても楽しいです。

わたしのまわりには、たくさんのお友達があります。でも、お友達と遊ぶのは、とても楽しいです。



ソーシャル4コマ

かしてほしいとき

たのしく、あそぶ

わたしのまわりには、たくさんのお友達があります。みんなと遊ぶのは、とても楽しいです。

わたしのまわりには、たくさんのお友達があります。みんなと遊ぶのは、とても楽しいです。

わたしのまわりには、たくさんのお友達があります。みんなと遊ぶのは、とても楽しいです。

わたしのまわりには、たくさんのお友達があります。みんなと遊ぶのは、とても楽しいです。

わたしのまわりには、たくさんのお友達があります。みんなと遊ぶのは、とても楽しいです。

わたしのまわりには、たくさんのお友達があります。みんなと遊ぶのは、とても楽しいです。



暗黙のルールを理解

Illustration showing a boy and a girl talking. The boy says, "むっちゃ太ってるやん!!" (You're so fat!!). Below them, a boy and girl are cleaning up, with the boy saying, "使った後は片付けよう!" (Let's clean up after using!). To the right, a book titled "よのなかのルール" (Rules of the Day) is shown. Below the book are three callout boxes with rules: "名前をよばれてから話そう" (Talk after being called by name), "時間を決めて遊ぼう" (Let's play for a set time), and "誰かが物を落としたら拾ってあげよう" (If someone drops something, let's pick it up). A speaker icon is in the bottom right corner.

まとめ

「コミュニケーション」の支援は

- 自ら学ぶことは難しいが、教えられれば分かる
- 子どもに伝わったという実感が持てるようにする
- 伝えようとする意欲がわくようにする

Illustration of a smiling boy with his hands raised.

**コミュニケーション(人とのやりとり)することが
楽しいと思えることが大切です**

A yellow box containing the text above. A speaker icon is in the bottom right corner.

Illustration featuring a large blue circle with the text "ありがとうございました" (Thank you very much). The background has colorful geometric shapes. A speaker icon and the number "63" are in the bottom right corner.